
体育史学会 会報

Japan Society of the History of
Physical Education and Sport

No. 214 2015. 7. 30.

体育史学会事務局
<http://www.taiikushi.org>

〒245-8650
横浜市泉区緑園 4-5-3
フェリス女学院大学国際交流学部
和田浩一研究室内
Tel : 045-812-4287
taiikushi_office@taiikushi.org

事務局への連絡は、なるべく
e-mail をご利用下さい。

I. 日本体育学会第 66 回大会におけるシンポジウムおよびワークショップについて

日本体育学会第 66 回大会は 2015 年 8 月 25 日（火）から 27 日（木）まで、東京都世田谷区の国士舘大学世田谷キャンパスにおいて開催されます。専門領域体育史では、シンポジウムおよびワークショップを実施いたします。

(1) 専門領域体育史シンポジウム

日 程：2015 年 8 月 25 日（火）13:00～15:15

テーマ：歴史学から考えるオリンピック

演 者：和田浩一（フェリス女学院大学）「クーベルタンが考えたオリンピズム」

中村哲夫（皇學館大学）「幻の東京オリンピック（1940）が語るもの」

落合博（毎日新聞社）「オリンピック報道におけるマスメディアの光と影」

コーディネーター：坂上康博（一橋大学）

(2) 専門領域体育史ワークショップ

日 程：2015 年 8 月 26 日（水）13:00～14:15

テーマ：『中撰実又記（ちゅうせんじつゆうき）』（1646）の蹴鞠技術と作法

演 者：村戸弥生（石川工業高等専門学校）

司 会：大久保英哲（金沢星稷大学）

II. 日本体育学会第 66 回大会における懇親会について

標記大会会期中の体育史学会による懇親会はありません。

III. 『体育史研究』編集委員会より

『体育史研究』第 33 号を発行する予定です。『体育史研究』への投稿の受付と審査は年間を通して行われておりますが、各年度の投稿締め切りは 9 月末となっております。詳細については『『体育史研究』投稿規定』（『体育史研究』最新号、または学会ホームページ）「体

育史研究」→「投稿・編集規定」)をご覧ください。

論文の投稿先は、編集委員会事務局の秋元忍先生の所属勤務先です。なお、原稿のデジタルファイルをメールに添付して投稿することも可能です。デジタルファイルでの投稿を希望される場合は、「投稿規定 12 (投稿方法・その他)」をご覧ください。

□ 郵送で投稿する場合の宛先

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-1-1
神戸大学大学院 人間発達環境学研究科
秋元忍研究室気付 『体育史研究』編集委員会

□ メールで郵送する場合の宛先

taiikushi_office@taiikushi.org

★『体育史学会 会報』213号(前号)で、

「2015年5月17日までの投稿先は編集委員会事務局の秋元忍先生の所属勤務先です。役員改選により、それ以降は新たな事務局へと変更になりますので、投稿時には必ずホームページなどをご確認の上、投稿していただきますようお願いいたします」と案内しました。しかしその後、体育史学会総会(2015年5月17日)で承認された2015-2016年度役員による理事会で、編集委員会事務局を秋元忍先生に引き続いてお願いすることとなりました。

IV. 会報の電子化に伴う会員による e-mail の登録について(お願い)

(1) 体育史学会では会報を電子化し、会員メーリングリストによって閲覧の案内をお送りしています。会員の皆さまにおかれましては、以下のアドレス使用の用途をご理解の上、e-mail アドレス登録にご協力ください。

【e-mail アドレス使用の用途】

- ① 以下の②～④の用途に会員のメールアドレスを使用し、その他の用途には使用しないこととする。
- ② 体育史学会からの会報等を配信するために、会員(正会員、準会員、名誉会員)からお申し出のアドレスを使用する。複数のアドレスでもよいこととする。ただし、携帯電話のメールアドレスは不可とする。
- ③ 体育史学会に関する事務局からの連絡や会員への問い合わせに使用する。
- ④ 一般社団法人日本体育学会事務局からの体育史学会会員への連絡事項や会員への問い合わせに使用する。

【e-mail アドレスの事務局への新規登録/登録アドレス変更方法】

(方法 A) 事務局宛にメールで連絡する。

- ① 事務局(taiikushi_office@taiikushi.org)にメールを送付する。

- 1) 件名：「体育史学会メール登録」と入力する。
 - 2) 本文：「会員氏名、メールアドレス」を入力する。
- ② 事務局長からのメール返信（「会員メールアドレス、このメールが体育史学会事務局へ登録されました」）によって、登録手続きが完了したこととする。

※. メール返信は自動化されていませんので、事務局長不在の際は返信が遅れることがあります。返信がない場合は体育史学会事務局のアドレスを再確認の上、もう一度送信して問い合わせてください。

(方法 B) 学会ホームページの専用ページ（入会&登録変更フォーム）から送信する。

学会ホームページへ入り、「入会・会員登録変更」をクリックして下さい。

- (2) 学会ホームページに会報をアップした旨のメールを、登録メールアドレス宛に配信いたします。そして、会報の内容を体育史学会ホームページよりご覧いただくようにしております。

会報の受け取りや事務局からの連絡について、e-mail をお使いにならない会員は、はがきか封書でその旨事務局にご連絡下さい。e-mail をお使いにならない会員に対しては、そのお申し出を受けて封筒による紙媒体で会報をお送りいたします。

V. 会費を銀行口座からの自動引き落としによって納入されていない会員の方へ

2015（平成 27）年度会費は、郵便振替または、ゆうちょ銀行への振り込みをご利用下さい。（学会名の変更および役員改選にともない、口座番号が 2013 年 7 月 22 日より変更になっていますのでご注意ください）

①郵便振替を利用される場合

記号番号 00180-0-386444 加入者名 体育史学会

②銀行振り込みを利用される場合

ゆうちょ銀行総合口座

10020 76030671 口座名義 体育史学会

VI. 体育史学会第 4 回学会大会（2015 年度）の報告

体育史学会第 4 回学会大会（2015 年度）は、田端真弓先生（大分大学）のお世話により、5 月 16 日（土）および 17 日（日）の両日、ホルトホール大分において開催されました。一般研究発表は、以下のように 8 演題の発表がありました。この他に体育史研究・研究方法セミナー（演者：木下秀明先生）が実施されました。

〔一般研究発表〕（発表順）

- 1) Thomas D. Wood のコロンビア大学ティーチャーズ・カレッジ在職期間（1901-1932）における授業担当科目 —— 同カレッジにおける衛生（保健）・体育に関する開設科目と

スタッフの推移

発表者：中牟田 佳奈（福岡教育大学大学院）

座 長：秋元 忍（神戸大学）

2) アジア・太平洋戦争最末期（1945.3～8）の学校体育政策に関する一考察

発表者：崎田 嘉寛（広島国際大学）

座 長：秋元 忍（神戸大学）

3) 戦後における在日コリアンのスポーツ活動 —— 在日朝鮮蹴球団(1961-1999)を通して

発表者：咸 章鉉（筑波大学大学院）・李 燦雨（筑波大学）

座 長：寶學 淳郎（金沢大学）

4) 連合4カ国占領下ウィーンにおけるイギリス軍のサッカー —— 1945年を中心に

発表者：鈴木 明哲（東京学芸大学）

座 長：寶學 淳郎（金沢大学）

5) 嘉納柔道修行と修養 —— 嘉納柔道思想の形成における中国思想・仏教・西洋思想

発表者：高平 健司（筑波大学大学院）

座 長：鈴木 明哲（東京学芸大学）

6) 千葉県市原市戸田小学校体育資料室所蔵史料の史的価値の検討

発表者：岡村 拓（筑波大学大学院）・李 燦雨（筑波大学）

座 長：鈴木 明哲（東京学芸大学）

7) 1936年以降の体操科における「技術」習得と人格陶冶 —— 篠崎謙次の論考を手がかりとして

発表者：藤川 和俊（東京学芸大学大学院連合学校教育学研究科）

座 長：新井 博（びわこ成蹊スポーツ大学）

8) 1972年第11回オリンピック冬季競技大会の立候補都市バンフ（カナダ）における競技場の建設と自然保護をめぐる議論 —— IOCとCODAおよびCOAとの往復書簡の検討を中心に

発表者：石塚 創也（中京大学大学院）・來田享子（中京大学）

座 長：新井 博（びわこ成蹊スポーツ大学）

〔体育史研究・研究方法セミナー〕

私の陸軍戸山学校研究：これまでとこれから

演 者：木下 秀明（体育史学会会員）

司 会：大久保 英哲（金沢星稜大学）

VII. 体育史学会総会（2015年度）報告

体育史学会ホームページの「会員専用ページ」でご案内している総会議事録を、ご覧下さい。

※ パスワードはメールマガジンでお知らせします。